

●大会委員会企画 ランチョン・ミーティング(60 分) 「社会人学生としての博士号への道」

◎船越 多枝（大阪女学院大学 准教授）

[概 要]

10 月 17 日(土) 11:30～12:30 A 会場

経営学の分野では、実務家としての問題意識から、研究に取り組みはじめ、修士や博士号の取得を目指される方も多いと思います。しかし、仕事と研究、そして家庭(もしくはプライベート・ライフ)の両立は多忙を極め、特に研究においては孤独に陥りがちです。そこで、本セッションでは、これらの両立について、1つの経験談を事例として共有し、その上で、参加者の皆さんの両立実践や工夫について、相互の情報共有や意見交換を図ります。また、研究や学生生活では特に孤独になりがちな社会人学生(および修了者)のネットワークを広げる機会を提供します

[参加者へのメッセージ]

ランチをもって気軽にご参加下さい。(こちらでのランチの用意はございません)。社会人学生の方、すでに学位を取得され、ご自身の経験やノウハウを共有して下さる方、またこれから実務家として働きながら、修士・博士学位の取得を目指すことを思案中の方も歓迎します。社会人学生としての大変さや困りごとだけでなく、その解決策や、実務と研究の両立ノウハウ、不安や葛藤もざっくばらんに共有・意見交換しつつ、時間が許せば互いの研究についても簡単に紹介しあえればと思います。そして、今回の交流が、将来に向けた有意義な研究者ネットワークの構築に繋がればと期待しています。

※ランチョン・ミーティング 1 においては、後半に、グループに分かれてのインタラクティブセッションを予定しているため、途中参加を制限いたします。

ランチョン・ミーティング 1 への参加を希望される方は、開始時刻までに A 会場への入場をお願いいたします。(5 分後に会場へのアクセスがクローズとなります。)